

土壌汚染対策について

空気調査及び地下水質調査

- ・豊洲市場では、市場業務を行う地上部の安全を確認するため、定期的に空気調査及 び地下水質調査を実施
- ・令和4年2月までに測定した空気調査及び地下水質調査の結果について、令和4年 4月7日に専門家の評価を付して公表

1 調査の概要及び調査結果

(1) 空気調査

ア 調査の概要

建物1階(5か所)、屋外(4か所)、地下ピット(10か所)の19か所で、 ベンゼン、シアン、水銀を毎月測定

イ 採取日

令和4年2月19日~20日

ウ 調査結果

| 調査物質 | 基準値等 | 単位 | 建物1階 | 屋外 | 地下ピット |
|------|------------------|---------------------|---------------|--------|---------------|
| ベンゼン | 0.003 (1年平均値) | mg/m^3 | 0.0008~0.0010 | 0.0008 | 0.0005~0.0009 |
| シアン | 0.003 | mg/m^3 | 不検出 | 不検出 | 不検出 |
| 水銀 | 0.04 (1年平均値) | $\mu \text{ g/m}^3$ | 不検出 | 不検出 | 不検出~0.004 |

[※]令和3年3月~令和4年2月測定値の平均値。不検出の場合は定量下限値として算出。

(2) 地下水質調査

ア 調査の概要

調査物質の濃度が高い箇所を中心に選定した濃度確認用観測井戸(28か所)、 街区全体のバランスを考慮し選定した全体確認用観測井戸(17か所)の45 か所で、ベンゼン、シアン、ヒ素を3か月ごとに測定

イ 採取日

令和4年2月13日~20日

ウ 調査結果

| 調査物質 | 基準値 | 単位 | 濃度確認用観測井戸 | 全体確認用観測井戸 |
|------|-------------------------------|------|-------------|-----------|
| ベンゼン | 0.01 | mg/L | 不検出~ 1.1 | 不検出~0.056 |
| シアン | 検出されないこと (定量下限値:0.1mg/L未満) | mg/L | 不検出~ 1.1 | 不検出~ 0.6 |
| ヒ素 | 0.01 | mg/L | 0.003~0.035 | 不検出~0.043 |

2 専門家の評価の概要(4月7日公表時)

(1)空気調査結果

建物1階部分、屋外、地下ピット内のいずれの空気についても大気環境基準等に適合しており、前回の調査結果(12月27日公表)と同様に、科学的な視点から安全は確保された状態にあると考えられる。

(2) 地下水質調査結果

前回の調査結果(12月27日公表)と比べ、濃度が上昇傾向を示した地点や低下傾向を示した地点も存在しているが、全体的に見れば、大きく汚染状況が変化した傾向は確認できない。

3 今後の対応

引き続き空気調査、地下水質調査によるモニタリングを継続し、正確な情報を分かりやすく公表するとともに、情報発信のあり方について検討し、都民の方々の安心に繋げていく。